



いずみ

特定非営利活動法人 いずみ
 ☆いずみ作業所☆就労定着支援いずみ
 横須賀市長井1-18-56
 TEL&FAX 046-856-7074
 ☆アトリエかもめ
 横須賀市ハイランド4-50-8
 TEL&FAX 046-848-7023



いずみ・かもめ合同健康診断を実施

「いずみ」と「かもめ」合同の健康診断を、今年も衣笠診療所様にご協力いただき実施いたしました。

ご利用者の皆が安心して健診を受けられるのは、衣笠診療所のスタッフの皆様が、ご利用者一人ひとりの特性やペースに最大限配慮してくださるおかげです。皆が戸惑うことなく終えられたことは、長年の信頼関係の証だと感じています。終始温かいご対応をいただき、大きなトラブルなく健康診断を終えることができました。衣笠診療所の皆様誠にありがとうございました。

研修 ～障害者の意思決定支援～

先日、東洋英和女学院 名誉教授の石渡和美氏を講師に「障害者の意思決定支援」をテーマとした研修会に参加させていただきました。少しご紹介をしたいと思います。

1. 人権観の転換：パターンリズムからの脱却

意思決定支援の基盤は、2006年に採択された障害者権利条約にあります。この条約は障害のある人を「弱くて守るべき存在」とする温情主義（パターンリズム）的な考え方を否定し、「単に人間である」という理由で尊重されるべき対等な市民として明確に位置づけています。支援者は、本人に代わって「最善の利益」を決めるのではなく、本人が納得できる決定をするための支援者側の支援力と環境整備が問われます。

2. 支援の基本姿勢：「いいとこ探し」とエンパワーメント

支援の姿勢は「粗探し」（できないところを直す）から、本人のストレンクス（強みやこだわり）を日々の生活に生かす「いいとこ探し」へと転換する必要があります。

支援者は「あなたには無理だ」という根拠なき決めつけの壁（諦めの壁）を外し、日々の食事や服装など小さな意思決定を積み重ねることで、本人のエンパワーメント（力をつけること）を支えることが重要です。

3. 地域共生社会の実現へ

意思決定支援は、専門職だけでなく、家族や地域住民を含むチームで行うことが不可欠です。本人の「こうしたい」という意思の実現は、本人に達成感と自信を与えるだけでなく、関わった全ての人々の力を引き出し、地域全体の福祉力の向上、すなわちソーシャル・インクルージョン（誰一人取り残さない社会）の実現へと繋がる、社会変革の第一歩となります。

引き続き、誰もが自分らしく生きられる地域共生社会の実現に向け、支援の質の向上に努めてまいります。

新田統之

10月～11月 いずみ作業所の畑だより

9月中旬から、残暑に負けずメンバー達が掘り進めた里芋は、（前月にお伝えした通り）食害が殆ど見受けられず、質、量ともに順調で、精力的に根切りなどの処理作業に取り組んでいます。薩摩芋は3か所の畑で生育しており、1か所目は少量ながらも収穫し、こちらも食害は無かったのですが、2か所目を収穫をしていたメンバーの哀声も聞こえて駆けつけると、芋が全く育っておらず、まさかの不作でした…。

キャベツ・ブロッコリーは順調に育っています。ネギは色味が濃くなってきて、段々と美味しくなってきました。

植山、新田武志

資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

10月度の回収量 21,112.5kg、回収奨励金 ¥84,400

	回収日	10月度	11月度	12月度	1月度
森崎地区	第2金曜日	4205.5kg	11月14日	12月12日	1月9日
ハイランド	第3土曜日	16,907kg	11月15日	12月20日	1月17日

雨天でも行います。ただし、台風、大風、積雪の時は中止します。

回収品は09:00までに道端にお出しく下さい。雨天の時は布類は引き取れません。

種類ごとに別々の車で回収しています。あと出しは回収漏れとなります。

良く見えるように、門外にお出しく下さい。

回収対象品の種類のお知らせとお願い

☆古紙類・新聞、雑誌、段ボール、紙パック、その他の紙に分類してください。

☆布類・ぼろ布、古着、毛糸 雨天の時は衣類を出さないでください！！

☆金属 缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しく下さい。

スプレー缶は回収いたしません。

横須賀市の指針に従って「缶ごみ」に出してください。

- ・鉄製品 自転車（タイヤを外す）、門扉、フェンス、側溝の蓋
解体したスチール製の物置、ミシン、編み機
(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外です)
(プラスチックの組み込まれた品物は対象外です)

- ・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉など
- ・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など
- ・電線 家庭用屋内配線（F1ケーブル）など

バザー用品 長らくバザー、フリーマーケットを開催していましたがコロナ禍で中断しました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。

2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。
ご注意ください。

☆その他・こでん、希少金属含有物

連絡先：いずみ作業所：856-7074 アトリエかもめ：848-7023

(株)アサヒリソース TEL 847-1366 FAX 848-0366

こでん（使用済小型家電）について

世界的な環境規制強化により廃プラスチックの処分が困難になりました。

したがって、従来回収対象としていたものを変更せざるを得なくなりました。

当面、こでん回収対象品は次のものに限定させていただきます。

DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、基板
家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です)

台風・大風・積雪の時は中止します（ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時）

アルミ缶 アルミ缶を下さい！！ 雨天でも回収します。雨天時は布類は不可

〈11月・12月の予定〉

- ・11/14 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・11/15 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)
- ・12/12 資源回収 森崎地区 (AM9:00～)
- ・12/20 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00～)

いずみ作業所

(☆印は同一行事です)

アトリエかもめ

(☆印は同一行事です)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ・11/3 意見交換会 | ・11/6.20 プール |
| ・11/3.11.18.25 音楽の日 | ☆11/6 みかん狩り |
| ・11/4.19 パソコン | ・11/14.28 バイタルチェック |
| ・11/5 クラブ活動 | ☆11/15 ハイランド地区資源回収 |
| ・11/7.21 バイタルチェック | ・11/16 ふれあい運動会 |
| ・11/10 防災訓練 | ・11/19 音楽教室 |
| ・11/12 横須賀市リズム体操教室 | ☆11/28 支援員ミーティング |
| ・11/14 森崎地区資源回収 | |

有難うございました

- (特非いずみ)
- ・(株)アサヒリソース様

賛助会員を募っています

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、平成26年4月1日付で特定非営利活動法人いずみとして活動開始しました。

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。

この目的達成のため、障害福祉サービス事業の指定を受け、生活介護事業所としての「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設しました。(「自主訓練会」は解散しました。) 地域の皆様との交流を深めるため従来より資源回収のご協力をお願いしていますが、賛助会員になって頂きたくお願い致します。 会費 一口 1,000円(何口でも可) 会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。 振替口座名義:特定非営利活動法人いずみ 口座番号:00200-6-102213 従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

HP 「特非 いずみ」 検索
<https://www.yokosuka-izumi.com/>

バザー用品
 長らくバザー、フリーマーケットを開催していましたがコロナ禍より中止しておりました。熟考した結果、再開は難しいと判断致しました。ご協力くださいました皆様に感謝致します。2024年9月の資源回収よりバザー品の回収は行いません。ご注意ください。

いずみ作業所日記Part236

～10月22日健康診断～

衣笠診療所に健康診断を受けにみんなで行って来ました。

いつもと違い少し緊張した面持ちでキョロキョロしたり、久しぶりに会うかもめの利用者さんとの会話を楽しんだりして待ち時間を過ごしました。

いざ始まると、何事もないかのように落ち着いて検査を受ける利用者さんもいれば、怖さゆえからか、声を出してしまう利用者さんもいましたが、医師や看護師さんや診療所のスタッフの皆さんのご協力のもとみんな検査を受けることができ、今年も無事に終わることができました。

結果待ちがドキドキですが、みんなが健康で元気に過ごせますように

いずみ作業所支援員記

いずみ作業所

- ・櫻井様(小田原市)

アトリエかもめ

- ・作業ボラ様
- ・音楽ボラ様
- ・伊藤様(長沢)
- ・島崎様(大矢部)

～かもめだより～

「ヒートショック」ご存知ですか？

寒い季節になりました。この時期よく耳にするかと思えます。気温の急遽な変化によって血圧が上下し、心臓や血管の疾患が起こることを言います。温かい部屋から寒い部屋への移動、お風呂場、トイレなどの急な気温差があるところは血圧が大きく変動します。そのため、めまい立ちくらみや失神、心筋梗塞、脳梗塞、不整脈などが起こりやすくなります。

これらの症状を防ぐために

- ・ヒートショックを起こしやすい場所(トイレや脱衣場)に暖房器具を使用し温度差を少なくする
- ・外気温との差が少ない日没前に入浴を済ませておく
- ・浴槽のお湯の温度は41℃以下にし、浸かるのは10分程度にする
- ・食後飲酒後は血圧が下がっているので入浴は避ける
- ・こまめな水分補給を心掛けること

ヒートショックは、命に関わる危険もあります。

高齢の方や生活習慣病のある方は血管が硬くなっていたり、血圧は命に関わる危険もあります。十分に注意して、対策をしていきましょう。

いずみ作業所・アトリエかもめ看護師記